



# 東陽の旋風 かぜ ～自律協働貢献～

令和6年6月28日（金）No 13 発行  
文責：松本 卓也



## 中体連と書いて“感謝”と読む



～懸命にプレーする姿は、光り輝いていました！～

22日（土）・23日（日）、八代中体連が開催されました。お忙しい中、送迎や応援に来てくださった保護者の皆様、ありがとうございました。結果は、男子バレーボール部が1回戦敗退、バドミントン部が男子団体戦は1回戦敗退、女子団体戦は2回戦敗退、個人戦はベスト16に男子1名、女子2名入賞しました。

目標を達成し充実した思いでいる人、目標に届かず悔しい思いをしている人、さまざまだと思います。「努力の過程は人をつくり、結果は思い出をつくる」という言葉があります。願いが叶わなかったとしても、これまで努力してきたことは決して消えることはありません。

自分を信じて、仲間を信じて、最後まで懸命にボールやシャトルを追い続けた3年生の姿は、後輩たちのよき道しるべになりました。部活動を通して学んだことを、今後の人生の糧としてください。また、これまで支えてくださった監督やコーチ、チームメイト、保護者の方々への感謝の思いを忘れないでください。懸命にプレーする姿は、光り輝いていました！感動をありがとうございました。



【男子バレーボール部】



【バドミントン部】



### 認め ほめ 励まし 鍛えて 伸ばします！

一昨年度の学習状況調査（i-check）で明らかになった本校の課題は、「学習習慣の形成（家庭学習の習慣化）」です。課題を克服するために、「toyo スタディタイム」と「チャレンジタイム」を行ってきました。今年度、1回目のチャレンジタイムの教科は数学。前期中間考査でも出題された素因数分解40問に挑戦です。満点賞（40点）、もしくはチャレンジ賞（30～39点の自己申告）を目指し、問題に取り組んでいました。

前期中間考査が終わったばかりで、一息つきたいところですが、日々の積み重ねが知識の定着につながります。学び続ける東陽っ子、認め、ほめ、励まし、鍛えて伸ばす東陽中学校です！



### 「命を守るために」逃げるスイッチオン！

6月下旬となり、本格的な雨のシーズンを迎えました。25日（火）、国土交通省九州地方整備局川辺川ダム砂防事務所から所員の方をお招きして、風水害を想定した避難訓練を行いました。河俣川の氾濫による校舎の浸水を想定し、3階への垂直避難しましたが、「お・は・し・も」を守り、安全に避難ができました。防災教室では、土砂災害の状況や流水型ダムの仕組み、命を守るための3つの行動について、模型を使ってわかりやすく話していただきました。

「どこに」「だれと」「いつ」避難すべきか？マイタイムライン等を活用し、災害時の行動について、ぜひ一度ご家庭で話し合われてください。



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）